

品川区子ども読書活動推進計画 (令和2年度～6年度)



品川区教育委員会

令和2年3月

はじめに

乳児期の絵本の読み聞かせは、読み手との大切なふれあいの時間となります。本を通して、いろいろな世界に出会い、驚きや感動、悲しみや楽しさなど様々な気持ちを体験することができます。絵本から物語、知識本へと、成長とともに、その世界を豊かに広げていきます。読書は、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

近年、インターネットやスマートフォン等の普及は著しく、社会には情報があふれています。子どもたちの生活の時間もメディアにより、変化してきています。多くの情報が手に入れられる中、その情報の正当性を見抜く力や情報の適切な伝達が難しい時代ともなっています。

品川区では、平成17年3月に「品川区子ども読書活動推進計画」を策定いたしました。平成27年3月に「品川区長期基本計画」の改訂にあわせ、改訂版を策定し、家庭・地域・学校・図書館における読書活動推進の実現に取り組んでまいりました。

令和2年3月に現在の計画期間が終了いたしますので、新たに「品川区子ども読書活動推進計画」を策定いたします。

新たな推進計画では、読書離れが顕著なティーンズ世代に重点を置き、本などを活用して情報を正しく捉え主体的に思考、行動するまでの成長を見守り支援することを目指します。あわせて、乳幼児から小学生までの読書推進につきましても、さらに深める施策を展開してまいります。

品川区では、品川区基本構想が掲げる「輝く笑顔 住み続けたいまち しがわ」の実現をめざし、未来を担う子どもたちの自主的な読書活動の推進に取り組んでいきます。

令和2年3月

品川区教育委員会

目次

第1章 計画策定について	1
第一 品川区子ども読書活動推進計画について	1
第二 子ども読書活動の背景	4
第2章 子ども読書活動の現状	6
第一 品川区の取り組み	6
第二 子どもや家庭の読書活動の実態	11
第三 計画策定の背景(まとめ)	16
第四 計画策定にあたっての視点	17
第3章 計画の目標と施策体系	18
第一 計画の目標	18
第二 計画の体系	22
第4章 計画推進のための施策	24
施策1 本に触れ、言葉・物語・自然等への関心を高める(乳幼児期)	24
施策2 本に親しみ、知るための基礎を形成する(小学生段階)	26
施策3 本等を自ら読もうとする姿勢と調べる力を育む(中学生段階)	28
施策4 情報環境を活用し、社会にかかわる力を養う(高校生世代・大学生世代)	30
資料編	33
第一 区民参画機会	33
第二 関連法令等	50
第三 策定過程	58